

## 一 令和5年度 社会科資料委員会実施報告 一

委員長	百瀬 颯正 (開明小学校)
副委員長	小林 優 (筑摩小学校)
委員	小岩井直人 (源池小学校)
	山下 嵩弘 (鎌田小学校)
	清沢 基臣 (波田小学校)

### 1 活動方針

小学校教材『わたしたちの松本市』及び地図について、学習指導要領の趣旨に則って内容等を見直すとともに、最新データを盛り込んだり市の最新の状況も踏まえたりして、より活用しやすいものをめざして改訂を進める。

(中学校教材『身近な地域の学習』について、今後の利活用のあり方を検討する)

### 2 活動内容 (活動事項)

#### (1) 第1回 5月25日(木)

副委員長の互選 活動方針の決定 年間計画の立案

#### (2) 第2回 7月7日(金)

改訂箇所の確認・分担 以後の調査及び資料作成について確認

#### (3) 第3回 9月19日(火)

改訂箇所についての調査の報告 以後の調査及び資料作成について確認

#### (4) 第4回 11月10日(金)

改訂箇所のバックデータ、使用画像等の確認 以後の作業の確認

#### (5) 第5回 2月2日(金)

活動内容の総括 「初稿」を用いての改訂の確認作業

#### (6) その他

- ① 業者及び松本市教委学校教育課担当指導主事との連絡は委員長が行った。
- ② 『松本市全図』『松本市白地図』は、委員長が校長会を通じて市内全小学校に案内を送付し、注文を取りまとめた。
- ③ 中学校の『身近な地域の学習』の改訂やホームページ改訂作業は行わなかった。

### 3 反省・来年度への課題

(1) コロナ禍を経て、委員が「できる限り新しいデータを盛り込みたい」と強い願いをもっていた。各種統計資料やグラフなどは最新のデータをもとに改訂することができた。

(2) 改訂にあたっては、委員が自ら足を運んで写真を撮影したり、データを集めたりした。教材

化の視点をもつことにもつながった。

- (3) 掲載に協力いただいている企業や官公署によっては、時間を要したり、掲載を断られたりする内容もあり、改訂が完全とはならない残念な点も若干残った。
- (4) 小学校「わたしたちの松本市」は市で予算化されている（1冊950円程度）。転入生等の不足分は依頼すると補充していただける。継続して予算化をお願いしたい。また、「わたしたちの松本市」をPDF化して、活用することも検討課題としたい。
- (5) 〔申し送り①〕小学校「松本市の地図」の改訂作業について、「5年に一度を目安とする」「市域変更のあった場合に改定する」方針に切り替えたが、このことも含め、改訂の必要性について令和8年度に検討していただきたい。
- (6) 〔申し送り②〕中学校「身近な地域の学習帳」は、4年前のデータ化の経緯（冊子は個人負担であることや、保護者負担で購入したとしても授業で十分扱う時間の確保ができない等の事情により、市教育会HPへアップすることで利用促進が図れるのではないかという判断によると推察される）を背景としている。また身近な地域に関わるデータのニーズが低下していることが昨年度実施したアンケートから見えていた。身近な地域を授業で十分扱えない時間的制約があるなか、委員会としてはPDFデータの更新やHP公開のあり方を検討する必要があると考えている。HP掲載は継続したまま、2年後をめどに再検討したい。

〔文責 委員長 百瀬顕正〕